平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月9日

上場会社名　株式会社 荏原製作所　　上場取引所　東 札
コード番号　6361　URL　http://www.ebara.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 前田　東一
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理財務統括部長　(氏名) 長木　健悟　TEL 03-3743-6111

四半期報告書提出予定日　平成25年8月13日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	79,834	△1.8	△1,950	―	△2,182	―	△2,386	―
25年3月期第1四半期	81,288	1.6	839	△64.7	772	△53.2	△424	―

(注)包括利益　26年3月期第1四半期　2,806百万円　(△3.6%)　25年3月期第1四半期　2,911百万円　(45.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	△5.14	―
25年3月期第1四半期	△1.00	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	495,724	193,500	37.9
25年3月期	504,576	191,788	37.0

(参考) 自己資本　26年3月期第1四半期　187,907百万円　25年3月期　186,885百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	―	2.50	―	2.50	5.00
26年3月期	―				
26年3月期(予想)		2.50	―	2.50	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	422,000	△1.0	29,000	15.6	28,000	9.1	15,000	△2.0	32.30

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料P.4「サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	465,160,829 株	25年3月期	465,118,658 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	842,746 株	25年3月期	703,461 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	464,362,520 株	25年3月期1Q	422,315,431 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 4
（１）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 4
３．四半期連結財務諸表 …… 5
（１）四半期連結貸借対照表 …… 5
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 7
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 7
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 8
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 9
（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 10
（継続企業の前提に関する注記） …… 10
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 10
（セグメント情報等） …… 10
４．補足情報 …… 12
受注及び販売の状況 …… 12

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１） 経営成績に関する説明

《業績の全般的概況》

当第１四半期連結累計期間における事業環境は、米国において景気は引き続き緩やかな回復基調にあり、ヨーロッパでは一部に下げ止まりの兆しが見られます。アジアでは景気の拡大テンポは緩やかなものとなっており、一部では足踏みや減速も見られます。国内では、公共部門の投資が堅調に推移し民間部門の設備投資にも下げ止まりが見られ、景気は着実に持ち直している状況です。

このような経済情勢のもと当社グループは、平成25年度を目標年度とする３ヵ年の中期経営計画「E-Plan2013」の最終年度として、①重点地域での“域産域消”を推進すると同時にグローバルな視点に基づく最適地生産及び製品供給体制を確立する、②中核事業の領域拡大により新市場への進出を図る、③科学的アプローチにより“ものづくり”プロセスの最適化を図る、④事業領域のグローバル化に即して本社機能を拡充する、という４つの基本方針のもと、より確実で安定した事業構造の確立に取り組んでいます。

当第１四半期連結累計期間の受注高は、精密・電子事業で減少したものの、風水力事業、エンジニアリング事業の増加により、全体としては前年同期を上回りました。売上高は、風水力事業、エンジニアリング事業で増加したものの、精密・電子事業の減少により、全体としては減収となりました。営業損益は、いずれの事業も前年同期を下回りました。

当第１四半期連結累計期間における売上高は798億34百万円（前年同期比1.8％減）、営業損失は19億50百万円（前年同期比27億89百万円の悪化）、経常損失は21億82百万円（前年同期比29億55百万円の悪化）、四半期純損失は23億86百万円（前年同期比19億62百万円の悪化）となりました。

《セグメント別の概況》

(風水力事業)

ポンプ事業では、新興国を中心として、電力市場における発電プラント案件、石油・ガス市場における石油精製プラント案件、化学市場における北米のシェールガス生産拡大に伴う肥料プラント案件の引合いが増加しており、受注が好調でした。国内においては民間部門の建設投資及び公共部門の社会インフラの更新・補修に対する投資が緩やかな回復基調にあり、堅調に推移しました。

コンプレッサ・タービン事業では、エネルギー需要の増加やシェールガス生産拡大を背景に、北米や中東、中国・インド等のアジア地域での石油・ガス市場の案件が増加しており、好調に推移しました。

冷熱機械事業では、国内需要は緩やかな縮小傾向が続いているものの、中国における成長は継続しており、全体としては前期並みに推移しました。

当第１四半期連結累計期間における同事業の売上高は605億17百万円（前年同期比7.7％増）、セグメント損失は16億59百万円（前年同期比８億35百万円の悪化）となりました。

(エンジニアリング事業)

エンジニアリング事業では、公共部門からの発注は廃棄物処理施設の維持管理（O&M）において、既存施設に対する大規模な補修、温暖化ガス排出抑制のための基幹的設備改良工事や長期包括運営契約などを含めてほぼ例年通りに推移しています。また、新規建設工事（EPC）等に関しても、施設の更新需要は前期比横ばいとなる見通しです。このような状況の中、施設建設から運転管理・事業運営までを含めた事業型案件（DBO）を複数受注計上しました。

当第１四半期連結累計期間における同事業の売上高は68億94百万円（前年同期比1.8％増）、セグメント利益は62百万円（前年同期比85.9％減）となりました。

(精密・電子事業)

精密・電子事業では、半導体市場において、スマートフォンやタブレット型等のモバイル端末に対する需要が市場全体を牽引していますが、パソコンやサーバに対する需要は依然低迷しています。また、フラットパネルディスプレイや太陽電池、LED等の市場も低調な状態が続いています。このように、前期に引き続き今期も出足は低調でしたが、国内大手メモリ会社が設備増設の着手を発表するなど、これまで低調であった設備投資が徐々に回復していく傾向にあります。

当第１四半期連結累計期間における同事業の売上高は119億93百万円（前年同期比32.8％減）、セグメント損失は５億61百万円（前年同期比16億65百万円の悪化）となりました。

（２） 財政状態に関する説明

(資産)

当第１四半期連結会計期間末における資産総額は、有価証券が292億72百万円、仕掛品が21億93百万円それぞれ増加した一方、受取手形及び売掛金が447億42百万円減少したことなどにより、前年度末に比べて88億51百万円減少し、4,957億24百万円となりました。

(負債)

当第１四半期連結会計期間末における負債総額は、支払手形及び買掛金が109億円減少したことなどにより、前年度末に比べて105億63百万円減少し、3,022億24百万円となりました。

(純資産)

当第１四半期連結会計期間末における純資産は、配当金を11億61百万円支払ったほか、四半期純損失を23億86百万円計上したことなどにより利益剰余金が34億56百万円減少したものの、為替換算調整勘定が43億52百万円、少数株主持分が６億44百万円それぞれ増加したことなどにより、前年度末に比べて17億11百万円増加し、1,935億円となりました。自己資本は1,879億７百万円で、自己資本比率は37.9％となりました。

（３） 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年３月期の業績については、前回決算発表時から変更はありません。

《業績見通し》

(　)内は前期比増減

	連結業績	
売上高	4,220億円	(△1.0%)
営業利益	290億円	(15.6%)
経常利益	280億円	(9.1%)
当期純利益	150億円	(△2.0%)

《事業のセグメント別業績見通し》

(　)内は構成比

事業区分	売上高		セグメント利益	
風水力事業	3,100億円	(73.4%)	200億円	(69.0%)
エンジニアリング事業	480億円	(11.4%)	50億円	(17.2%)
精密・電子事業	620億円	(14.7%)	40億円	(13.8%)
その他	20億円	(0.5%)	－億円	(－%)
合計	4,220億円	(100%)	290億円	(100%)

なお、実際の業績等に影響を与える可能性のある重要な要因には以下の事項があります。また、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。

１．市場環境
２．大型プロジェクト及び海外事業
３．事業再編等
４．為替リスク
５．金利変動及び資金調達に関するリスク
６．災害や社会インフラの障害発生にかかる影響
７．繰延税金資産
８．資材調達
９．法的規制
10．訴訟その他の紛争に関するリスク
11．土地売却費用増加リスク
12．輸出債権回収リスク
13．退職給付債務

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１） 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第１四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	90,752	90,219
受取手形及び売掛金	157,459	112,717
有価証券	23,553	52,825
商品及び製品	9,948	10,938
仕掛品	37,881	40,075
原材料及び貯蔵品	19,118	20,335
その他	26,286	27,083
貸倒引当金	△1,701	△1,836
流動資産合計	363,298	352,358
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	37,528	37,745
機械装置及び運搬具（純額）	22,592	23,197
その他（純額）	30,602	31,876
有形固定資産合計	90,722	92,818
無形固定資産	6,889	7,224
投資その他の資産		
投資有価証券	23,195	23,134
その他	23,694	23,352
貸倒引当金	△3,224	△3,164
投資その他の資産合計	43,665	43,322
固定資産合計	141,277	143,366
資産合計	504,576	495,724

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	95,886	84,986
短期借入金	66,015	65,622
1年内償還予定の新株予約権付社債	20,000	20,000
賞与引当金	7,558	10,005
役員賞与引当金	257	239
完成工事保証損失引当金	3,169	2,729
製品保証引当金	2,768	2,938
工事損失引当金	5,585	5,719
土地売却費用引当金	1,846	1,846
その他	42,643	42,733
流動負債合計	245,730	236,820
固定負債		
新株予約権付社債	20,000	19,997
長期借入金	31,338	30,104
退職給付引当金	9,629	9,413
役員退職慰労引当金	172	154
資産除去債務	1,825	1,831
その他	4,092	3,901
固定負債合計	67,057	65,403
負債合計	312,787	302,224
純資産の部		
株主資本		
資本金	68,613	68,620
資本剰余金	72,543	72,550
利益剰余金	53,886	50,430
自己株式	△284	△368
株主資本合計	194,758	191,233
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,662	1,856
繰延ヘッジ損益	11	12
為替換算調整勘定	△9,547	△5,194
その他の包括利益累計額合計	△7,873	△3,326
新株予約権	547	591
少数株主持分	4,356	5,000
純資産合計	191,788	193,500
負債純資産合計	504,576	495,724

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
売上高	81,288	79,834
売上原価	63,188	61,931
売上総利益	18,099	17,902
販売費及び一般管理費	17,260	19,852
営業利益又は営業損失（△）	839	△1,950
営業外収益		
受取利息	37	45
受取配当金	81	84
為替差益	―	436
貸倒引当金戻入額	459	―
その他	512	124
営業外収益合計	1,090	691
営業外費用		
支払利息	604	481
持分法による投資損失	317	324
為替差損	109	―
その他	126	117
営業外費用合計	1,157	923
経常利益又は経常損失（△）	772	△2,182
特別利益		
固定資産売却益	3	22
事業譲渡益	1	―
特別利益合計	4	22
特別損失		
固定資産廃棄損	28	6
減損損失	―	172
投資有価証券売却損	0	―
投資有価証券評価損	45	―
出資金評価損	246	―
その他	15	1
特別損失合計	336	180
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	439	△2,340
法人税等	563	△290
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△123	△2,050
少数株主利益	300	336
四半期純損失（△）	△424	△2,386

（四半期連結包括利益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△123	△2,050
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△893	195
繰延ヘッジ損益	0	0
為替換算調整勘定	3,903	4,645
持分法適用会社に対する持分相当額	23	14
その他の包括利益合計	3,034	4,856
四半期包括利益	2,911	2,806
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,403	2,161
少数株主に係る四半期包括利益	507	645

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	439	△2,340
減価償却費	2,823	2,775
減損損失	―	172
有価証券及び投資有価証券売却損益（△は益）	1	―
引当金の増減額（△は減少）	1,253	2,139
固定資産売却損益（△は益）	0	△21
受取利息及び受取配当金	△119	△129
支払利息	604	481
売上債権の増減額（△は増加）	40,047	47,045
たな卸資産の増減額（△は増加）	△4,294	△2,820
仕入債務の増減額（△は減少）	△7,212	△11,877
その他	1,847	1,056
小計	35,391	36,481
利息及び配当金の受取額	323	273
利息の支払額	△348	△341
法人税等の支払額	△3,219	△1,641
営業活動によるキャッシュ・フロー	32,148	34,771
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△2,082	△3,606
固定資産の売却による収入	0	22
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△2,905	△1,983
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	1	3
定期預金の預入による支出	△507	△413
定期預金の払戻による収入	435	384
貸付けによる支出	△582	△628
貸付金の回収による収入	559	428
その他	805	264
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,277	△5,528
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△3,025	△777
長期借入れによる収入	410	14
長期借入金の返済による支出	△573	△1,644
自己株式の取得処分による収支	△0	△83
配当金の支払額	△2,111	△1,161
少数株主への配当金の支払額	△51	△12
その他	△179	△190
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,530	△3,855
現金及び現金同等物に係る換算差額	970	1,424
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	23,311	26,810
現金及び現金同等物の期首残高	87,294	93,792
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	―	14
現金及び現金同等物の四半期末残高	110,606	120,618

（４） 四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

セグメント情報

Ⅰ 前第１四半期連結累計期間（自 平成24年４月１日 至 平成24年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他（注）１	合計	調整額（注）２	四半期連結損益計算書計上額（注）３
	風水力事業	エンジニアリング事業	精密・電子事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	56,204	6,772	17,860	80,836	451	81,288	－	81,288
セグメント間の内部売上高又は振替高	69	0	－	69	934	1,003	(1,003)	－
計	56,273	6,772	17,860	80,906	1,385	82,291	(1,003)	81,288
セグメント利益又は損失（△）	△823	442	1,103	722	89	811	27	839

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ビジネスサポートサービス等を含んでいます。

２．セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去です。

３．セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

該当事項はありません。

（のれんの金額の重要な変動）

該当事項はありません。

（重要な負ののれん発生益）

該当事項はありません。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間（自　平成25年４月１日　至　平成25年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他（注）１	合計	調整額（注）２	四半期連結損益計算書計上額（注）３
	風水力事業	エンジニアリング事業	精密・電子事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	60,517	6,894	11,993	79,405	429	79,834	－	79,834
セグメント間の内部売上高又は振替高	11	－	－	11	796	807	(807)	－
計	60,528	6,894	11,993	79,416	1,225	80,642	(807)	79,834
セグメント利益又は損失（△）	△1,659	62	△561	△2,158	151	△2,007	56	△1,950

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ビジネスサポートサービス等を含んでいます。

２．セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去です。

３．セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っています。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

該当事項はありません。

（のれんの金額の重要な変動）

該当事項はありません。

（重要な負ののれん発生益）

該当事項はありません。

４．補足情報

受注及び販売の状況

① 受注の状況 （単位：百万円）

セグメントの名称	前第１四半期 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）	前連結会計年度 （自　平成24年４月１日 至　平成25年３月31日）
風水力事業	73,918	88,960	297,999
エンジニアリング事業	18,690	49,921	66,631
精密・電子事業	14,252	10,807	62,212
報告セグメント計	106,861	149,689	426,842
その他	22	432	1,697
合計	106,883	150,122	428,540

② 販売の状況 （単位：百万円）

セグメントの名称	前第１四半期 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）	前連結会計年度 （自　平成24年４月１日 至　平成25年３月31日）
風水力事業	56,204	60,517	305,586
エンジニアリング事業	6,772	6,894	52,495
精密・電子事業	17,860	11,993	66,503
報告セグメント計	80,836	79,405	424,585
その他	451	429	1,716
合計	81,288	79,834	426,302

③ 受注残高の状況 （単位：百万円）

セグメントの名称	前第１四半期 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）	前連結会計年度 （自　平成24年４月１日 至　平成25年３月31日）
風水力事業	174,445	185,157	153,827
エンジニアリング事業	101,899	148,417	104,144
精密・電子事業	8,764	7,373	8,292
報告セグメント計	285,108	340,948	266,265
その他	0	3	－
合計	285,108	340,951	266,265

（注）上記①～③の金額はいずれも販売価格によっており、消費税等は含んでいません。また、セグメント間取引消去後の金額です。